



スマートフォン教室を実施します！

地域貢献活動の一環として西城紫水高校生の清水さんがスマートフォンの使い方を教えます。
 予定日:10月8日(木)、15日(木)
 いずれも14:00～ 予約制1日2名まで
 ご予約・お問い合わせ先:
 西城自治振興センター ☎82-2175



ヒバゴン食堂

第14回



調理室は大忙しです

メニューはズッキーニのハムカツ、タコポテト、焼きなすにトウモロコシご飯。デザートは梨です。48食の提供でした。毎回おいしくて感動してしまいます。



8月29日(土) 食事を楽しむ小学生

第30回 どえりゃあ祭り支援 8月13日(木)

役員、地域振興部員のべ19名が会場備品、駐車場整備など祭りの運営支援を行いました。今年から駐車場警備も含め、祭りの前日から当日、翌日と長時間に渡り本当にお疲れさまでした。



前日、机とイスの搬入



当日15:30～22:00、駐車場警備



翌日、机とイスの撤去



ロビー展 展示期間9月1日～9月30日

しあわせ館で活動されている西城点字サークル“てんとう虫”を紹介しています。点字で書かれたカレンダー・花の詩文集等を展示しています。



点字カレンダー



実際に点字で書かれた作品を指で触れてみてください。点字器や点字版で実際に点字の仕組みや読み方を体験できますので、ぜひお越しください。メンバーも募集されています。



シルバーリハビリ体操講座

第2回 シルバーリハビリ体操講座&モルック

8月27日(木)10:30から西城自治振興センター大集会室にて19名の参加で開催でした。これからも、毎月第4木曜日に開催します。モルックの準備運動も兼ね、是非、参加して下さい！



定例のモルック

グラウンド・ゴルフ大会 開催します

日時:10月5日(月)(雨天中止の場合は10月19日(月))
 受付:8:00～8:20 開会式:8:30 開始:8:45
 場所: 西城球技場
 (各自治会でとりまとめをお願いします。申込期限は過ぎていますが、9月30日まで西城自治振興センターで受け付けます)お問合せ先・西城自治振興センター ☎82-2175

災害時のごはんの作り方

日時:10月7日(水)13:30～15:30
 場所:西城自治振興センター
 内容:①災害を想定した炊き出し調理を習おう
 ②消防署からのお話し③茶話会
 申込・問い合わせ9月30日までに西城自治振興センター ☎82-2175または、庄原市社協西城地域センター ☎82-2953まで

参加費100円
 どなたでも
 参加できます

やさしいパソコン教室

9月25日(金)13:30～
 10月9日(金)13:30～

※都合により変更になることがあります
 講師:宮原賢治さん



参加者募集！

健康マージャン

10月14日(水)13:30～
 10月28日(水)13:30～
 独自ルールで行うマージャンで未経験者や初心者の方でも大歓迎です！予約・参加費不要です。



西城自治振興区だより

2026.9.18 (金) Vol.171

西城まちづくり便

☎729-5722 広島県庄原市西城町大佐734
 TEL/FAX:0824-82-2175
 e-mail:saijiyo.jichi@gmail.com

ヒバゴンのまち 自然豊かな広島県庄原市西城町の様々な情報をお届けします♪

西城町観光協会とタイアップした情報サイトです
 地域の情報などを発信します



西城まちづくり便
 ヒバゴンの町西城
 *こちらからお入りください

自治振興区の基盤は、自治会・常会活動です！ 雨でも多くの人が集まる！自治会の夏の楽しい恒例のイベントを紹介！

大佐夕涼み会



大佐親睦会 奥原会長



雨に備えてテントを張った大佐村集会所

大佐村自治会



金魚すくい



多くのプレゼント



焼き鳥・フランクフルト



から揚げ・ポテトフライ

今年のお盆、8月14日はしっかりと雨が降りました。それでも、大佐村では恒例の夕涼み会が開催され、152名が参加しました。雨よけ対策として例年より多くのテントを張り、イベントやバザーを楽しみました。イベントはヤマメの掴み取り、金魚すくい、大佐村大抽選会、ビンゴゲームと盛り沢山です。バザーもいか焼き、焼きそば、焼き鳥、から揚げ、魚の塩焼き等メニューは豊富です。イベントの一つ、大佐村人発表会では「子どもが生まれました！」「孫が中学生硬式野球全国大会に出場した！」などの身近なエピソードで会場は盛り上がりました。裏方の努力が自治会の活動を活発にし、楽しい自治会になっていると感じました。

八鳥盆踊り



射的



八鳥自治会

古川由紀さんの「口説き」で雨の中でも盆踊りを楽しみました



たくさんの種類のバザー



沢山の種類の飲み物



テントを張って雨対策

毎年8月14日、八鳥公民館で恒例の盆踊りを開催しています。西城に古くから伝わる古川 さんの「口説き」に合わせて踊り、帰省されたご家族連れをはじめ、約80人が参加しました。八鳥文化創造クラブを中心に、焼きそばの販売や抽選会、花火も行われ、世代を超えた地域交流の場となっています。この伝統行事を次の世代へ残すため、今後も継続するとともに、古川さんの「口説き」を受け継ぐ人材の育成にも取り組んでいきます。

八鳥親睦会 会長 大倉基弘

令和8年度 市政懇談会 ～市民とつながる懇談会～ 8月31日(月) 西城自治振興センター



(左側から)郷地院長 木村副市長 あいさつされる八谷市長



田村区長のあいさつ

総勢69名での懇談会です。市長から将来像をかなえる5つの挑戦「ピースフル」と庄原ブランディング「庄原の魅力」を再認識し、その価値を高め、効果的に発信することで、市民の誇りと愛着を形成すること」の推進についての説明がありました。配布された資料はAIで作成されたものです。きれいにまとめられた分かりやすい内容です。しかし、何か人の繋がりが感じられない気がしました。

意見交換は活発でした。発言を求める人が多く、特に芸備線に対する思いの議論が交わされ、予定時間を過ぎてしまいました。行政に対する声が直接市長に届く懇談会です。今回は失望の声が多かったと思えました。予算や手続きの問題などがあり要望のとおり実現できないことも多々あると感じています。市政懇談会は意見交換によって失望や要望や提案が希望に変わる、そんな内容になるよう望みました。



中野1区 山城さん



大屋今櫛会 増永さん



中野1区 赤木会長



五日市公盛会 長船さん



庄原市役所から参加の各部長



吉浪副区長から庄原ブランディングについての発言



日野原支所長

市政懇談会 ・ 西城自治振興区からの地域要望の文書回答

【件名】旧庄原市西城保育所園庭公園化事業に伴うトイレ及び水場の整備

【要望内容】地域住民の声に押され、西城自治振興区では令和7年度から旧西城保育所園庭を庄原市から借り受け公園にすることを決めました。この間、草刈りや、使用出来ない遊具の撤去、ベンチ2台の配備を実施しています。先般、地域住民(子ども、保護者、一般の方)32名(うち子ども15名)から旧庄原市西城保育所を公園として活用するための意見や提案をしていただきました。その際、トイレと水場が必要との意見をいただきました。旧西城保育所の中にあるトイレと水場を改装して使用できれば低予算で実現可能だと考えています。ぜひ、トイレと水場の配備を要望します。

【回答書】昨年度の市政懇談会におけるご要望を受け、旧西城保育所跡地については、西城自治振興区が地域で管理責任を担われることを前提に、園庭の無償貸付や遊具の撤去を承認し、活用に向けた取組を進めていただいております。その後、草刈りやベンチの設置、さらに住民の皆様による活用に向けた話し合いが進められていることに対し、地域主体の活動として深く敬意を表します。今回ご要望のあったトイレ及び水場の整備についてですが、旧保育所の建物は、安全面の確保が難しいため、立ち入りや利用を想定しておらず、また、行政目的のない普通財産であるため、市が改修に経費を支出することは制度上困難です。これらの点につきまして、ご理解をお願いいたします。一方で、公園として利用されるにあたり、トイレや水場の必要性は理解しており、旧保育所の改修によらない形で、園庭内(屋外)に仮設トイレや簡易な手洗い場を整備することなど、貴自治振興区で主体的に取り組んでいただくことは可能と考えられますのでご検討ください。市としても協議等を通じて協力してまいります。なお、先日、庄原警察署より、西城交番の老朽化に伴い、旧西城保育所跡地の一部を建替え移転の候補地として検討させていただきたい旨の相談がありました。現時点では今後の協議事項ではありますが、この点も踏まえた園庭の活用となる可能性があることを申し添えます。

西城防災の日「7月16日」について

協議体

第94回西城暮らしと安心の会

西城暮らしと安心の会は、【住み慣れた西城地域で誰もが安心して安全に暮らし続ける為、地域の課題は何か、解決する為に自分たちに何ができるかを話し合い、住民同士の関係づくりや地域づくりに向け、小さな取り組みから進めていくことを目的として進めています】をテーマに、小さな取り組みを進めていき、不安を安心に変えていくことを目的とし、社会福祉協議会、自治振興区、自治会長、民生児童委員、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員で構成された「協議体」です。これまで、タクシーが無い夜間に病院を利用する方のための「お助け隊」、中学生の「地域を餅つきで元気にしたい」という思いを実現させてきました。

今年度は、「防災」をテーマに協議してきました。防災に対する意識を高めるにはどうしたらよいか、各自治会で取り組むにはどうしたらよいか、災害時の情報伝達はどうなっているのか、庄原市で防災の日を決めてもらえれば防災の意識が高まるのではないか等、意見交換をしてきました。6月には、県や市から講師を招いて防災研修も受けました。

8月19日(水)、第94回「西城暮らしと安心の会」で西城防災の日「7月16日」を決めました。会の中で「防災の日は、災害に備えて意識を高めるとか、訓練するとかの意義もあるが、災害を忘れない日とするべきではないか」と意見が出され、7月16日に決まりました。7月16日は、平成22年(2010年)7月16日に、大戸地区で発生したゲリラ豪雨による災害が発生した日です。その災害を忘れることなく、その日を中心に各自治会で防災に関する取り組みを進めていくことを確認しました。災害はいつ、どこで発生するか分かりません。常日頃から、「備えあれば憂い無し」を意識して、防災に関する意識を高めていきましょう。

副区長 吉浪謙三



西城しあわせ館で開催 第94回西城暮らしと安心の会に集まれたみなさん

「作って飛ばそう！紙飛行機」教室



舞台から「滞空時間」や「飛距離」を競うレースです

8月18日(火)西城自治振興センター2階大集会室にて、「作って飛ばそう！紙飛行機」教室を開催しました。7月から地域マネージャーとして西城自治振興区に来ていただいている宮原さんの企画です。

参加者は子どもから高齢者まで15名です。始めに、映像を使用しながら宮原地域マネージャーから紙飛行機の折り方を習います。参加者全員が紙飛行機を作り終えれば、「滞空時間」の長さや「飛距離」の長さを競うレースです。今回の「滞空時間」1位は4秒、「飛距離」1位は11mでした。

第1回の「作って飛ばそう！紙飛行機」教室でしたが、参加者から「また、実施してほしい」「機会があれば参加したい」との声を受け、第2回を今年度中に実施します。楽しみにしててください。



折り方の説明書を見ながら指先に集中します



宮原地域マネージャー